



# mIRaI 通信

初志  
貫徹

～輝く「未来」の中に「伊里」はある～

**みんなで「初志貫徹」しようぜ!**



生徒会の新しいスローガンが決定しました。

「初志貫徹～Step to the Future～」です。そして24日の放課後、北棟3階の窓に掲示をしていました。

ちょうど下校指導に出ていた私は、現場に遭遇。「これは特ダネだ」とばかりにパチリ。しかし、写真をパソコンに取り込んで見て唖然!な、何と男子2名がこっちを見てピースをしているではありませんかあああ!気づかれていたのか…。

日頃いろんな場面を撮影して回っていますが、生徒がこっちを向いてポーズをとるたびに、「自然の状態じゃないとアカン。ポーズしたら載せん!」と言い放っています。しかし今回は、大変遺憾ながら、写真がこれしかありませんので、「初志」を曲げて掲載します。こういうのを「初志不貫徹」と言います(苦笑)。

生徒のみなさんは見習わないようにしましょうね。

みんなで「初志貫徹」してください。個人個人の「初志」を。伊里中学校としての「初志」を。



ピースをしている不屈者2名が見えますか(笑)? Good

「初志貫徹 ~Step to the Future~」新しいスローガンの下に

## 校門のあいさつも Step up



25日の朝のあいさつ。English Dayですので「グッモーニン～」で行います。この日は役員たちが手に手にプラカードを持っています。「選挙運動は終わったのに?」と思い見ると「カギをかけよう」「カギをぬこう」との呼びかけ用でした。新しい取組ですね。この調子でガンバレ～。

そして、校門に昨日ピースをしていた男子2名も発見。すかさず「昨日ピースしとったろ。通信でボロカスに書いたからよう。」と、少々の脚色をして、しっかり押さえておいた秋山でした。

English Dayなので、英語で言ったら?と言うと、三宅先生に聞いて挑戦していましたが、これが難しい。仕方なく、「カギをお～ かけましょおお～」と、日本語覚えたての外国人風に呼びかけていました。そのキャラクターやよし!



## 伊里中の将来を担うエッセイリスト



"The best thing is..."

今年度は1年生を担当させていただき、生徒たちが日々奮闘する姿に励まされています。2学期も折り返し、入学当初の初々しさは薄れてきましたが、慣れない中学校生活を試行錯誤しながら過ごす姿にとっても新鮮さを感じています。自主学习ノートの書き方、帰りの会で行う1分間スピーチ、部活動の練習など。細かいところでは、大量の荷物をいかにロッカーに押し込むか(部活動や実技教科の荷物がかさばるようで……)、教室移動や係りの仕事で忙しい休み時間をいかに上手に使うかなど、(人によっては無意識に?)色々試してはやり方を変えていく姿は、まさに「試行錯誤」そのもの。英語で言えば”trial and error”。色々な方法を試しながら、「あーがいいかな?いや、こーかな?」と自分で考えてみるところに成長があるのだろうか〜と、見ていて感心します。

自分自身、伊里中に転勤してきて1年目ということもあり、色々試しては小さな失敗を繰り返しています。学校から家へ帰る車内は、いつも一人反省会です。特に、今年度は小学校との兼務ということで、どうしたら小学生に英語に慣れ親しんでもらえるだろうかとあれこれ考えています。

カナダの作家モンゴメリの『赤毛のアン』で、テストで思い通りの結果がでなかった友だちに対して、主人公のアンが自信満々に次のように言います。”Next to trying and winning, the best thing is trying and failing.”(頑張ってもうまくいく次に良いのは、頑張っても失敗することよ)。\*三宅の拙訳のため、原文どおりのニュアンスではないかも。結果はさておき、一生懸命やったのなら、失敗にも価値があるということですね。

「失敗は成功の母」と言いますが、失敗と反省の繰り返し=trial and errorこそが成功への近道だと思って、失敗を恐れずどんどん新しいことにチャレンジしていきましょう!

三宅 良一

今年度新たに仲間に加わった英語の三宅先生。1年生担任、初のサッカー部の顧問、毎週火曜日は伊里小学校で授業、そして当然英語の授業と、転勤したとは思えない情け容赦ない攻撃にもビクともせず毎日頑張っている三宅先生です。そして、更なる追撃で、後期からは生徒会も中心で担当しています。明日の伊里中学校を担う三宅先生、ハッスルハッスルしています。学級通信にもユニークな記事が多く、その新鮮なアイデアで、新しい伊里中学校を創っていつてくれることでしょう。



## 音楽室で「島唄」熱唱!!



25日は、音楽の授業に伊里小学校の先生が参観に来られました。

音楽の授業は、開始後、生徒がピアノの周囲に集まり、森先生のパワフルな伴走で数曲歌います。この日は「沖縄バージョン」。私も「涙そうそう」、そして大好きな「島唄」を一緒に熱唱してきました。気持ちよかったあ〜。

1年生もとても元気よく歌っていました。写真には若い小学校の先生も写っていますが、どこにいるかわかります?完全に生徒と一体化していますね。

ちなみに私、「音痴の歌好き」という、カラオケなどに行くとき一番迷惑なタイプです(苦笑)。

5校時目には、英語の授業の参観にも小学校から1名来られました。小学校、頑張っています。中学校も負けられないようにせねば、です。小学校の授業、見に行きます!